

多面的機能支払(農地・水・環境保全向上対策)の紹介

多面的機能の維持・発揮活動 第15回みえのつどいを開催しました



野呂副知事挨拶

令和6年12月21日(土)三重県総合文化センターにおいて、『みんなでつなごう、地域の絆』をテーマに「第15回みえのつどい」を三重県、三重県農地・水・環境保全向上対策協議会の主催で開催しました。

今回も多く、活動組織の方々や県内外の関係者約1,000名にご出席いただき、全体会では野呂副知事による



宮崎顧問挨拶

主催者挨拶の後、全国水土里ネット多面的機能支払促進協議会宮崎顧問、東海農政局秋葉局長、三重県議会稲垣議長からご祝辞をいただき、その後、保全活動により一層取り組んでもらうことを目的として、5年ぶりとなる優秀活動表彰が行われ、各部門に応募のあった活動組織の中から、4部門4組織が受賞されました。



優秀活動組織



優秀活動表彰の様子

部 門 名	活 動 組 織 名	市 町 名
施 設 部 門	茅 原 田 推 進 委 員 会	鳥 羽 市
農 村 環 境 部 門	清し有田佐田沖環境保全会	玉 城 町
コ ミ ュ ニ テ ィ 部 門	子 安 の 里 の 会	紀 宝 町
地 域 共 同 活 動 部 門	肱 江 の 里 を 守 る 会	桑 名 市



その後、基調講演では「遊休農地の活用方法」と題して株式会社マイファーム 代表取締役 西辻一真氏より「自産自消」の考え方や農業の多面性を活かした事業の展開について講演があり、全体会は終了しました。

休憩後、参加者は各テーマごとに3つの分科会の会場へ分かれて研修を受けました。

第1分科会では「ありたい姿から始める農村 RMO」をテーマに弘前大学大学院 地域社会研究科の平井太郎教授より地域づくりの進め方、共感の連鎖について講演していただきました。



第1分科会の様子

第2分科会では『未来型田舎の創造！』～ICT化の取り組み～をテーマに農業生産法人有限会社夢前夢工房の衣笠愛之代表より草刈ゼロ化と獣害対策、ICTの活用事例について講演していただきました。



第2分科会の様子



基調講演の様子

第3分科会では「田んぼダムに関心のある多面的機能支払活動組織の特徴」について三重大学 生物資源学部 相場流氏より昨年度実施したアンケート調査の結果から考察される今後の田んぼダムのあり方について発表していただきました。



第3分科会の様子

また、レセプションルームでは農業に関する最新の技術や製品を紹介する企業のPR 展示コーナーを、セミナー室 A では安全研修・組織運営・補修技術研修映像の上映会、セミナー室 B では地域を越えた交流の場を提供する目的でのフリースペース「しゃべり場」をそれぞれ設置し、参加者は時間の合間を見計らって各ブースを巡っていました。

上記の内容をもって「第15回みえのつどい」は盛会裏に終了しました。今後もこうした「みえのつどい」の場を通じて、県内の農地・水・環境の良好な保全活動を支援してまいります。



大ホールロビーの様子